

岡山県の景気観測調査

(平成27年1～3月期実績)

平成27年4月28日

岡山県商工会議所連合会

- 1. 調査方法** FAXによるアンケート
- 2. 調査内容** 景況のほか、生産額・売上額など10項目
①平成27年1～3月期を前年同期と比較
②平成27年4～6月期の先行き見通しを平成27年1～3月期と比較
- 3. 調査時期** 3月下旬
- 4. 調査対象** 県下商工会議所会員企業593社
- 5. 有効回答数** 564社 (回収率95.1%)
- | | | | | |
|-------|------|------------|------------|------------|
| 製造業 | 194社 | 食料品30社 | 繊維関連36社 | 紙・印刷・出版20社 |
| | | 機械金属33社 | 電気・精密機械12社 | 鉱業・窯業・土石9社 |
| | | 輸送用機械器具17社 | その他37社 | |
| 建設業 | 85社 | | | |
| 卸売業 | 76社 | | | |
| 小売業 | 98社 | | | |
| サービス業 | 111社 | | | |
- 6. 調査開始時期** 平成10年12月
- 7. DI(ディフュージョン・インデックス)方式**
DIは各調査項目について判断の状況を示す。
ゼロを基準として、プラスの値は景気の上向き傾向(「良い」)の回答割合が多いことを示し、マイナスの値は景気の下向き傾向(「悪い」)の回答割合が多いことを示す。
 $DI = (\text{増加・好転など「良い」の回答割合}) - (\text{減少・悪化など「悪い」の回答割合})$

- 8. 問い合わせ先** 岡山県商工会議所連合会 TEL(086)232-2260

岡山商工会議所	総務・企画部	TEL(086)232-2260
倉敷商工会議所	産業振興課	TEL(086)424-2111
玉島商工会議所	指導課	TEL(086)526-0131
児島商工会議所	総務課	TEL(086)472-4450
津山商工会議所	企業振興課	TEL(0868)22-3141
玉野商工会議所	中小企業相談所	TEL(0863)33-5010
笠岡商工会議所	指導課	TEL(0865)63-1151
井原商工会議所	業務課	TEL(0866)62-0420
備前商工会議所	中小企業振興部	TEL(0869)64-2885
高梁商工会議所	総務課	TEL(0866)22-2091
総社商工会議所	総務課	TEL(0866)92-1122
新見商工会議所	指導課	TEL(0867)72-2139

平成27年1～3月期「景況概要」

「景況は前年の反動から2期ぶりに悪化。先行きは持ち直し見込むも依然慎重な見方」

景況全体では、DI値がマイナス幅を拡大し、2期ぶりの悪化となった（ただし、比較対象の前年同期は駆け込み需要を背景に景況が大幅に改善した時期）。業種別に見ると、製造業は横ばい、その他の4業種は悪化した。項目別では、受注額、原材料・商品仕入価格、製品・商品販売価格でDI値が改善したが、従業員（常用・臨時）ではさらに不足感が強まった。先行きは改善を見込むも、コスト高や人手不足から依然慎重な見方が続いている。

1. 景況

総合DI（好転－悪化）は▲18.6と10～12月期に比べ5.1ポイントマイナス幅が拡大した。業種別では、製造業でマイナス幅が縮小した。しかし、建設業、卸売業、小売業、サービス業でマイナス幅が拡大した。

2. 生産額・売上額

総合DI（増加－減少）は▲17.8と10～12月期に比べ5.1ポイントマイナス幅が拡大した。業種別では、製造業でマイナス幅が縮小した。しかし、サービス業でプラスからマイナスへ転換、卸売業、小売業ではマイナス幅が拡大した。

3. 受注額

総合DI（増加－減少）は▲8.3と10～12月期に比べ3.3ポイントマイナス幅が縮小した。業種別では、製造業でマイナス幅が縮小した。しかし、建設業ではマイナス幅が拡大した。

4. 原材料・商品仕入価格

総合DI（下降－上昇）は▲32.5と10～12月期に比べ5.8ポイントマイナス幅が縮小した。業種別では、製造業、建設業でマイナス幅が縮小した。しかし、卸売業、小売業、サービス業ではマイナス幅が拡大した。

5. 製品・商品販売価格

総合DI（上昇－下降）は4.4と10～12月期に比べ3.3ポイントプラス幅が拡大した。業種別では、卸売業、サービス業でプラス幅が拡大、製造業でマイナスからプラスへ転換した。しかし、小売業でプラスからプラスマイナスゼロへ転換した。

6. 製品在庫・商品在庫

総合DI（減少－増加）は2.8と10～12月期に比べ1.8ポイントプラス幅が縮小した。業種別では、サービス業でプラス幅が拡大、小売業ではプラスで横ばいであった。しかし、製造業でプラス幅が縮小、卸売業でプラスからプラスマイナスゼロへ転換した。

7. 資金繰り

総合DI（好転－悪化）は▲15.1と10～12月期に比べ2.0ポイントマイナス幅が拡大した。業種別では、製造業、卸売業でマイナス幅が縮小した。しかし、建設業、小売業、サービス業でマイナス幅が拡大した。

8. 採算（収益）

総合DI（好転－悪化）は▲23.6と10～12月期に比べ1.9ポイントマイナス幅が拡大した。業種別では、製造業、建設業でマイナス幅が縮小した。しかし、卸売業、小売業、サービス業でマイナス幅が拡大した。

9. 従業員（常用）

総合DI（不足－過剰）は11.9と10～12月期に比べ4.0ポイントプラス幅が拡大した。業種別では、建設業、小売業、サービス業でプラス幅が拡大、卸売業でプラスマイナスゼロからプラスへ転換、製造業でマイナスからプラスへ転換した。

10. 従業員（臨時）

総合DI（不足－過剰）は17.1と10～12月期に比べ4.9ポイントプラス幅が拡大した。業種別では、建設業、小売業、製造業、卸売業ではプラス幅が拡大した。しかし、サービス業ではプラス幅が縮小した。

1. 景況

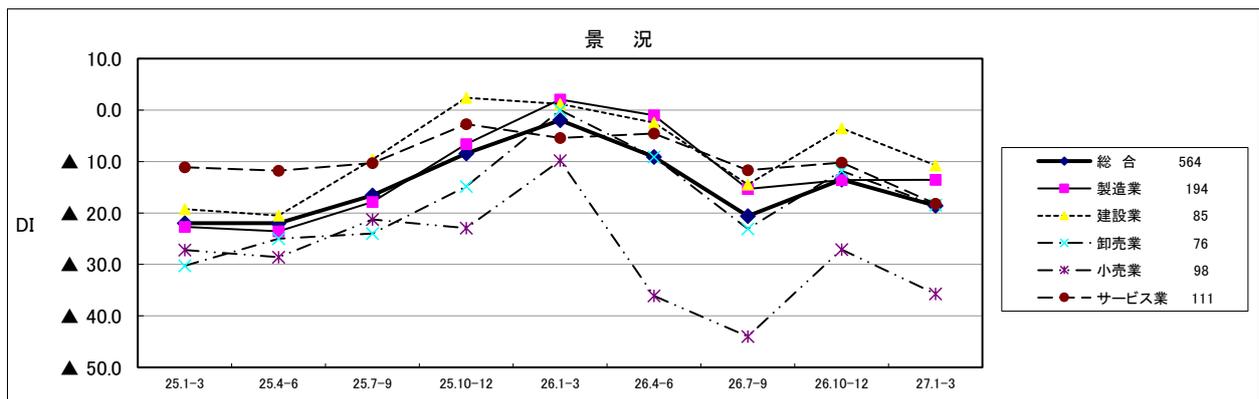
(1) 全体

総合DI（好転－悪化）は▲18.6と10～12月期に比べ5.1ポイントマイナス幅が拡大した。

業種別では、製造業でマイナス幅が縮小した。しかし、建設業、卸売業、小売業、サービス業でマイナス幅が拡大した。

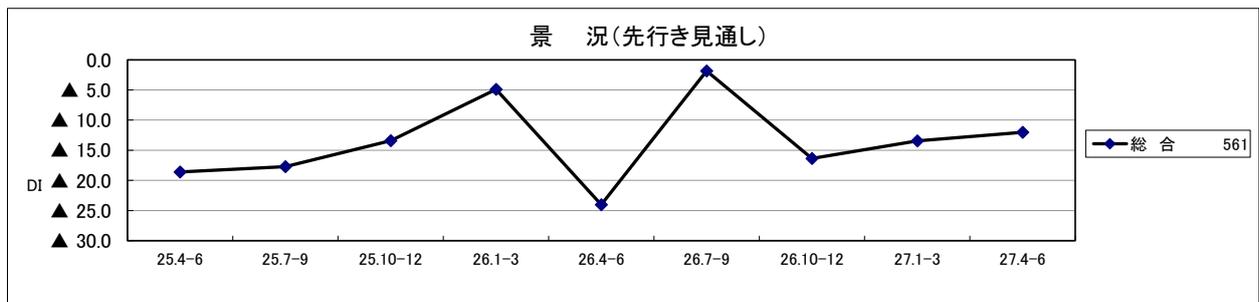
平成27年4～6月期の先行き見通し総合DIは▲12.0（前回調査時の先行き見通し総合DI ▲13.5）となり、マイナス幅が縮小する見通し。

景況		25.1-3	25.4-6	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9	26.10-12	27.1-3
総合	564	▲22.0	▲22.0	▲16.6	▲8.4	▲2.0	▲9.1	▲20.6	▲13.5	▲18.6
製造業	194	▲22.7	▲23.6	▲17.9	▲6.6	2.1	▲1.0	▲15.3	▲13.6	▲13.5
建設業	85	▲19.3	▲20.5	▲9.6	2.4	1.2	▲2.5	▲14.5	▲3.6	▲10.7
卸売業	76	▲30.3	▲25.0	▲24.0	▲14.9	0.0	▲9.1	▲23.1	▲11.8	▲18.4
小売業	98	▲27.2	▲28.6	▲21.3	▲22.9	▲9.8	▲36.1	▲44.0	▲27.1	▲35.7
サービス業	111	▲11.1	▲11.8	▲10.3	▲2.8	▲5.4	▲4.5	▲11.7	▲10.2	▲18.2



<参考> 先行き見通し

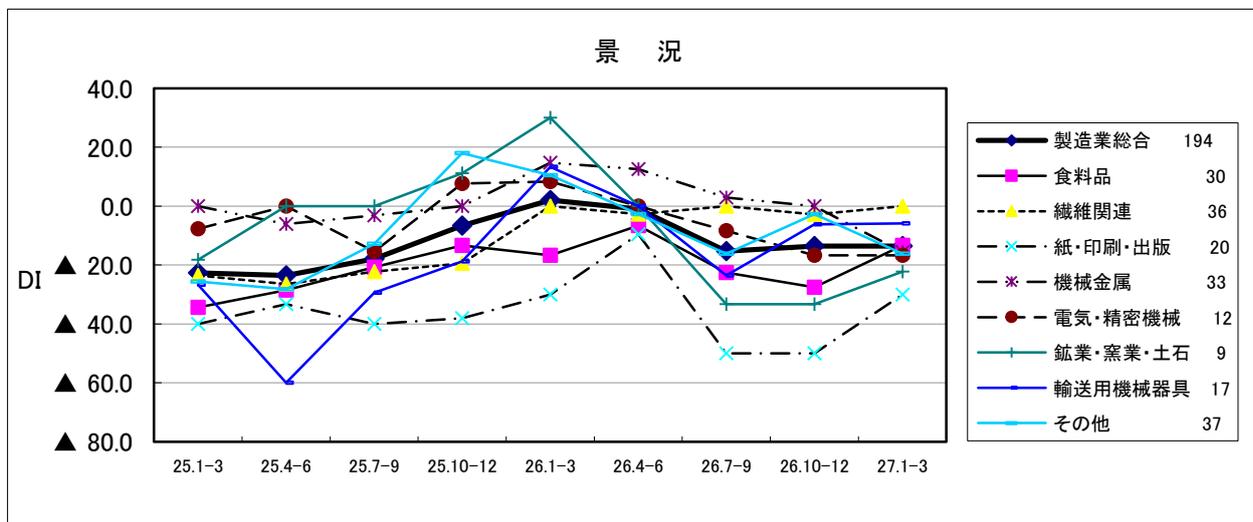
先行き見通し		25.4-6	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9	26.10-12	27.1-3	27.4-6
総合	564	▲18.6	▲17.7	▲13.4	▲4.9	▲24.0	▲1.8	▲16.4	▲13.5	▲12.0



(2) 製造業の内訳

繊維関連ではマイナスからプラスマイナスゼロへ転換、食料品、紙・印刷・出版、鉱業・窯業・土石、輸送用機械器具ではマイナス幅が縮小、電気・精密機械ではマイナスで横ばいであった。しかし、機械金属ではプラスマイナスゼロからマイナスへ転換、その他ではマイナス幅が拡大した。

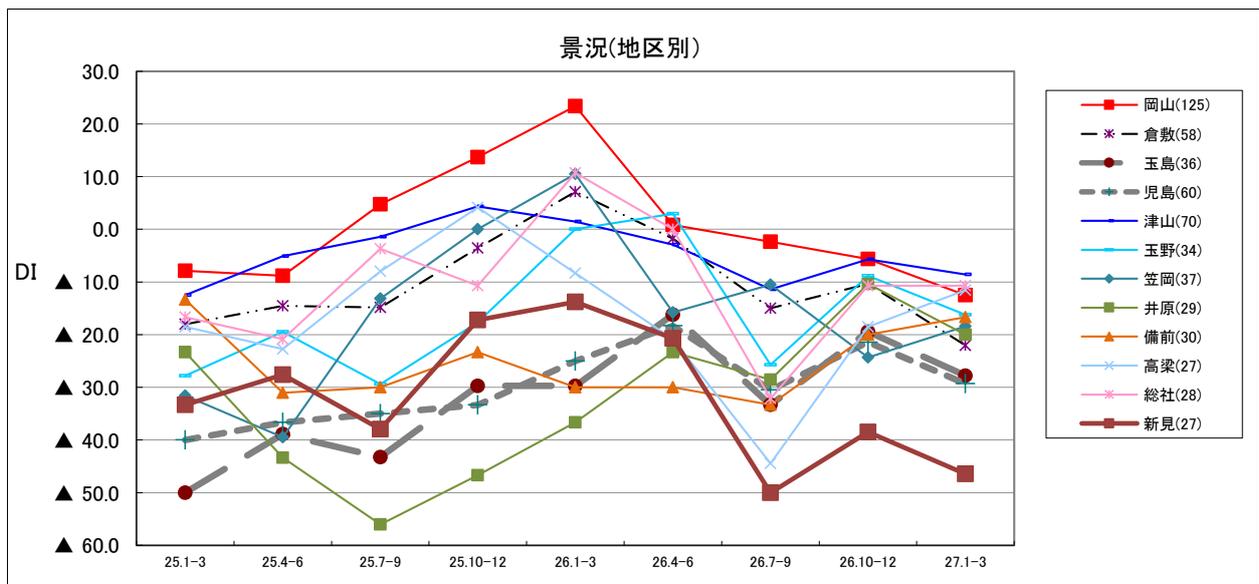
景況		25.1-3	25.4-6	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9	26.10-12	27.1-3
製造業総合	194	▲ 22.7	▲ 23.6	▲ 17.9	▲ 6.6	2.1	▲ 1.0	▲ 15.3	▲ 13.6	▲ 13.5
食料品	30	▲ 34.4	▲ 28.6	▲ 20.7	▲ 13.3	▲ 16.7	▲ 6.7	▲ 22.6	▲ 27.6	▲ 13.3
繊維関連	36	▲ 23.5	▲ 26.5	▲ 22.2	▲ 19.4	0.0	▲ 2.8	0.0	▲ 2.9	0.0
紙・印刷・出版	20	▲ 40.0	▲ 33.3	▲ 40.0	▲ 38.1	▲ 30.0	▲ 9.5	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 30.0
機械金属	33	0.0	▲ 6.1	▲ 3.1	0.0	14.7	12.5	2.9	0.0	▲ 15.6
電気・精密機械	12	▲ 7.7	0.0	▲ 15.4	7.7	8.3	0.0	▲ 8.3	▲ 16.7	▲ 16.7
鉱業・窯業・土石	9	▲ 18.2	0.0	0.0	11.1	30.0	0.0	▲ 33.3	▲ 33.3	▲ 22.2
輸送用機械器具	17	▲ 26.7	▲ 60.0	▲ 29.4	▲ 18.8	13.3	0.0	▲ 23.5	▲ 6.3	▲ 5.9
その他	37	▲ 25.6	▲ 28.2	▲ 12.8	17.9	10.5	▲ 2.8	▲ 16.2	▲ 2.8	▲ 16.2



<参考>地区別

笠岡、備前、高梁ではマイナス幅が縮小、総社ではマイナスで横ばいであった。しかし、岡山、倉敷、玉島、児島、津山、玉野、井原、新見ではマイナス幅が拡大した。

景況(地区別)	25.1-3	25.4-6	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9	26.10-12	27.1-3
岡山(125)	▲ 7.9	▲ 8.8	4.8	13.7	23.4	0.8	▲ 2.4	▲ 5.6	▲ 12.5
倉敷(58)	▲ 18.0	▲ 14.5	▲ 14.8	▲ 3.6	7.1	▲ 1.8	▲ 15.0	▲ 10.3	▲ 22.0
玉島(36)	▲ 50.0	▲ 38.9	▲ 43.2	▲ 29.7	▲ 29.7	▲ 16.2	▲ 33.3	▲ 19.4	▲ 27.8
児島(60)	▲ 40.0	▲ 36.7	▲ 35.0	▲ 33.3	▲ 25.0	▲ 18.3	▲ 30.5	▲ 21.4	▲ 29.3
津山(70)	▲ 12.5	▲ 5.1	▲ 1.4	4.3	1.4	▲ 2.9	▲ 11.4	▲ 5.7	▲ 8.6
玉野(34)	▲ 27.8	▲ 19.4	▲ 29.4	▲ 17.6	0.0	2.9	▲ 25.7	▲ 8.8	▲ 16.2
笠岡(37)	▲ 31.6	▲ 39.5	▲ 13.2	0.0	10.5	▲ 15.8	▲ 10.5	▲ 24.3	▲ 18.4
井原(29)	▲ 23.3	▲ 43.3	▲ 56.0	▲ 46.7	▲ 36.7	▲ 23.3	▲ 28.6	▲ 10.3	▲ 20.0
備前(30)	▲ 13.3	▲ 31.0	▲ 30.0	▲ 23.3	▲ 30.0	▲ 30.0	▲ 33.3	▲ 20.0	▲ 16.7
高梁(27)	▲ 18.5	▲ 22.7	▲ 8.0	4.2	▲ 8.3	▲ 20.8	▲ 44.4	▲ 18.5	▲ 11.5
総社(28)	▲ 16.7	▲ 20.8	▲ 3.7	▲ 10.7	10.7	0.0	▲ 32.1	▲ 10.7	▲ 10.7
新見(27)	▲ 33.3	▲ 27.6	▲ 37.9	▲ 17.2	▲ 13.8	▲ 20.7	▲ 50.0	▲ 38.5	▲ 46.4



2. 生産額・売上額

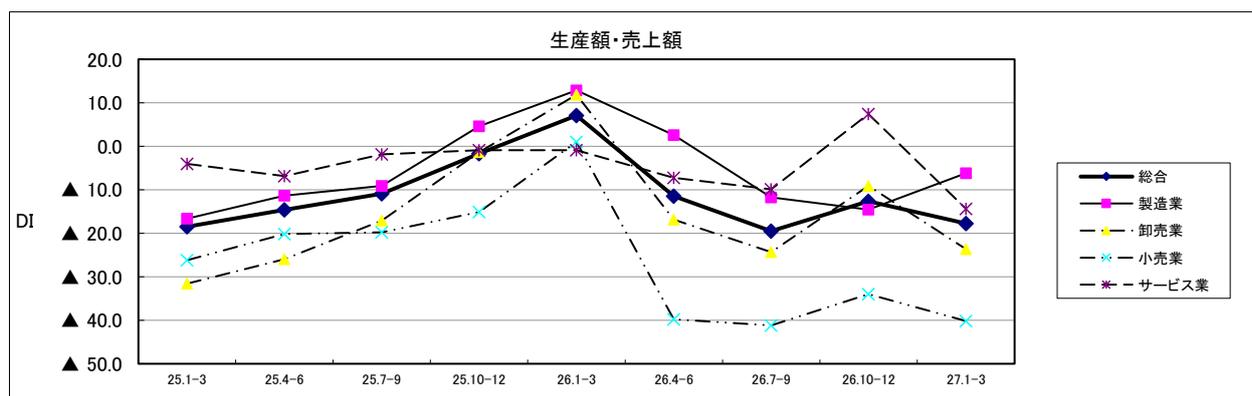
(1) 全体

総合DI（増加－減少）は▲17.8と10～12月期に比べ5.1ポイントマイナス幅が拡大した。

業種別では、製造業でマイナス幅が縮小した。しかし、サービス業でプラスからマイナスへ転換、卸売業、小売業ではマイナス幅が拡大した。

平成27年4～6月期の先行き見通し総合DIは▲11.3（前回▲12.8）となり、マイナス幅が縮小する見通し。

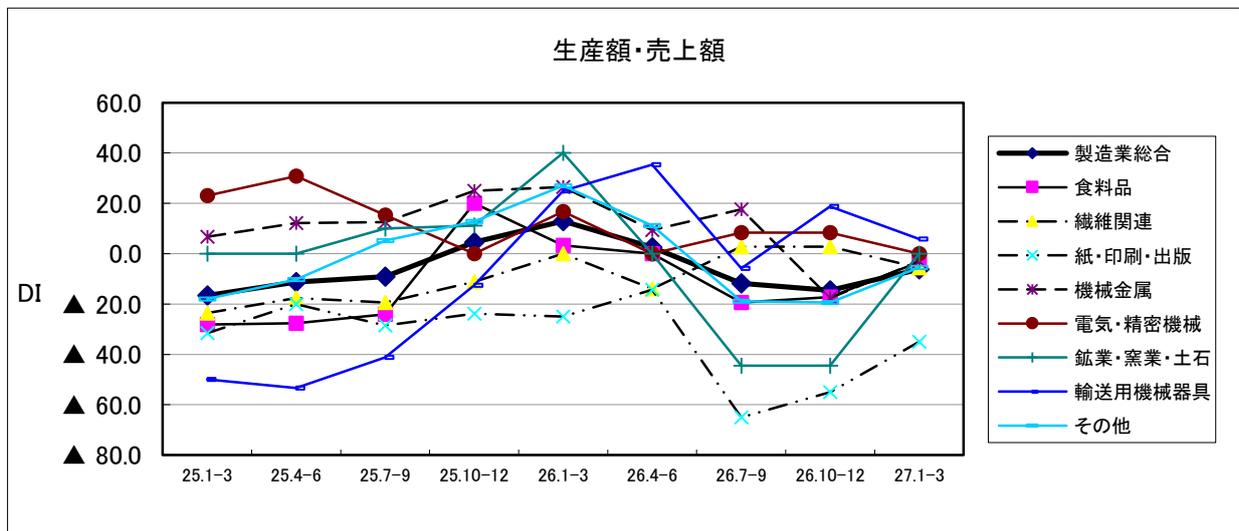
生産額・売上額	25.1-3	25.4-6	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9	26.10-12	27.1-3
総合	▲ 18.5	▲ 14.6	▲ 10.9	▲ 1.7	7.1	▲ 11.5	▲ 19.5	▲ 12.7	▲ 17.8
製造業	▲ 16.7	▲ 11.3	▲ 9.1	4.6	12.9	2.6	▲ 11.7	▲ 14.6	▲ 6.2
卸売業	▲ 31.6	▲ 26.0	▲ 17.1	▲ 1.3	11.8	▲ 16.9	▲ 24.4	▲ 9.1	▲ 23.7
小売業	▲ 26.2	▲ 20.2	▲ 19.8	▲ 15.2	1.0	▲ 39.8	▲ 41.2	▲ 34.0	▲ 40.2
サービス業	▲ 4.0	▲ 6.9	▲ 1.9	▲ 0.9	▲ 0.9	▲ 7.3	▲ 9.9	7.4	▲ 14.4



(2) 製造業の内訳

鉱業・窯業・土石ではマイナスからプラスマイナスゼロへ転換、食料品、紙・印刷・出版、機械金属、その他ではマイナス幅が縮小した。しかし、輸送用機械器具ではプラス幅が縮小、電気・精密機械ではプラスからプラスマイナスゼロへ転換、繊維関連ではプラスからマイナスへ転換した。

生産額・売上額	25.1-3	25.4-6	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9	26.10-12	27.1-3
製造業総合	▲ 16.7	▲ 11.3	▲ 9.1	4.6	12.9	2.6	▲ 11.7	▲ 14.6	▲ 6.2
食料品	▲ 28.1	▲ 27.6	▲ 24.1	20.0	3.3	0.0	▲ 19.4	▲ 17.2	▲ 3.3
繊維関連	▲ 23.5	▲ 17.6	▲ 19.4	▲ 11.1	0.0	▲ 13.9	2.8	2.8	▲ 5.6
紙・印刷・出版	▲ 31.6	▲ 20.0	▲ 28.6	▲ 23.8	▲ 25.0	▲ 14.3	▲ 65.0	▲ 55.0	▲ 35.0
機械金属	6.7	12.1	12.5	25.0	26.5	9.4	17.6	▲ 17.6	▲ 3.0
電気・精密機械	23.1	30.8	15.4	0.0	16.7	0.0	8.3	8.3	0.0
鉱業・窯業・土石	0.0	0.0	10.0	11.1	40.0	0.0	▲ 44.4	▲ 44.4	0.0
輸送用機械器具	▲ 50.0	▲ 53.3	▲ 41.2	▲ 12.5	25.0	35.3	▲ 5.9	18.8	5.9
その他	▲ 17.9	▲ 10.3	5.1	12.8	27.0	11.1	▲ 18.9	▲ 19.4	▲ 5.4



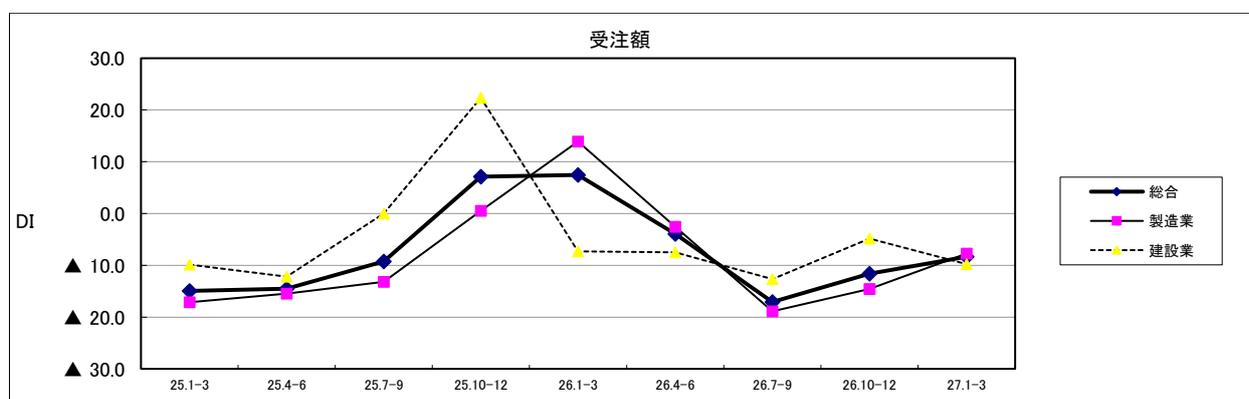
3. 受注額

(1) 全体

総合DI（増加－減少）は▲8.3と10～12月期に比べ3.3ポイントマイナス幅が縮小した。業種別では、製造業でマイナス幅が縮小した。しかし、建設業ではマイナス幅が拡大した。

平成27年1～3月期の先行き見通し総合DIは▲8.8（前回▲8.1）となり、マイナス幅が拡大する見通し。

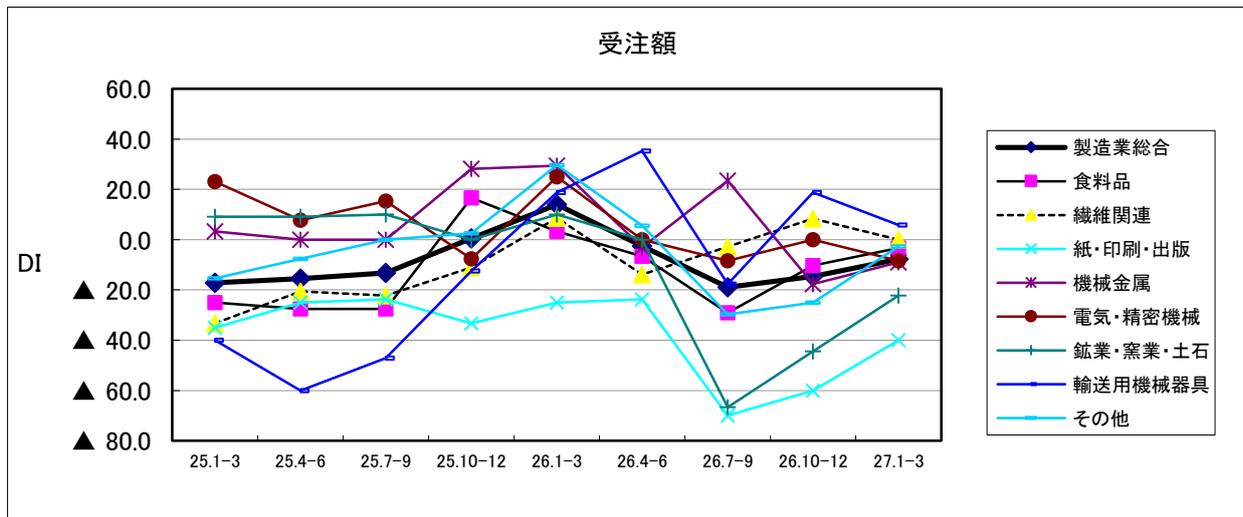
受注額	25.1-3	25.4-6	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9	26.10-12	27.1-3
総合	▲15.0	▲14.5	▲9.3	7.1	7.5	▲3.9	▲17.1	▲11.6	▲8.3
製造業	▲17.1	▲15.5	▲13.2	0.5	13.9	▲2.6	▲18.9	▲14.6	▲7.7
建設業	▲9.9	▲12.2	0.0	22.4	▲7.3	▲7.5	▲12.7	▲4.8	▲9.8



(2) 製造業の内訳

食料品、紙・印刷・出版、機械金属、鉱業・窯業・土石、その他ではマイナス幅が縮小した。しかし、輸送用機械器具ではプラス幅が縮小、繊維関連ではプラスからプラスマイナスゼロへ転換、電気・精密機械ではプラスマイナスゼロからマイナスへ転換した。

受注額	25.1-3	25.4-6	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9	26.10-12	27.1-3
製造業総合	▲ 17.1	▲ 15.5	▲ 13.2	0.5	13.9	▲ 2.6	▲ 18.9	▲ 14.6	▲ 7.7
食料品	▲ 25.0	▲ 27.6	▲ 27.6	16.7	3.3	▲ 6.7	▲ 29.0	▲ 10.3	▲ 3.3
繊維関連	▲ 33.3	▲ 20.6	▲ 22.2	▲ 11.1	8.6	▲ 13.9	▲ 2.8	8.3	0.0
紙・印刷・出版	▲ 35.0	▲ 25.0	▲ 23.8	▲ 33.3	▲ 25.0	▲ 23.8	▲ 70.0	▲ 60.0	▲ 40.0
機械金属	3.3	0.0	0.0	28.1	29.4	▲ 3.1	23.5	▲ 17.6	▲ 9.1
電気・精密機械	23.1	7.7	15.4	▲ 7.7	25.0	0.0	▲ 8.3	0.0	▲ 8.3
鉱業・窯業・土石	9.1	9.1	10.0	0.0	10.0	0.0	▲ 66.7	▲ 44.4	▲ 22.2
輸送用機械器具	▲ 40.0	▲ 60.0	▲ 47.1	▲ 12.5	18.8	35.3	▲ 17.6	18.8	5.9
その他	▲ 15.4	▲ 7.7	0.0	2.6	29.7	5.6	▲ 29.7	▲ 25.0	▲ 2.7



4. 原材料・商品仕入価格

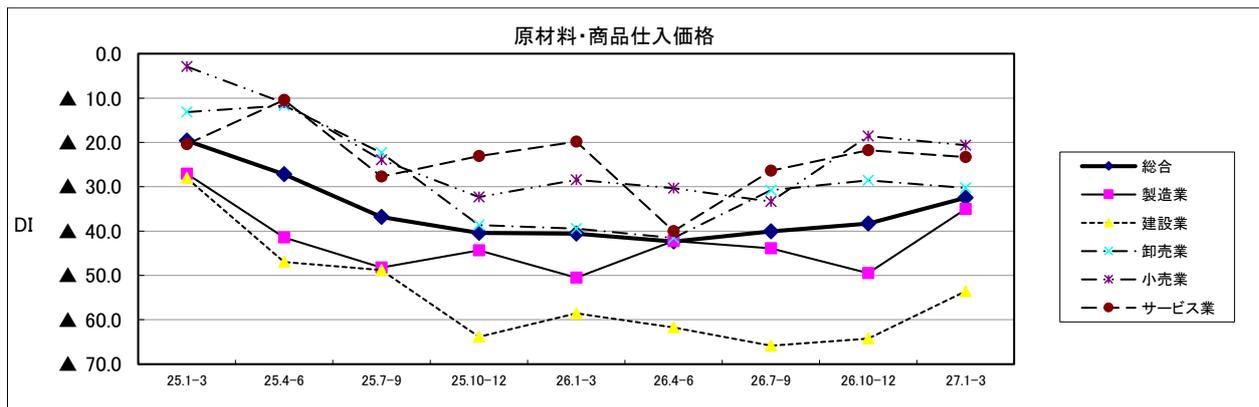
(1) 全体

総合DI（下降→上昇）は▲32.5と10～12月期に比べ5.8ポイントマイナス幅が縮小した。

業種別では、製造業、建設業でマイナス幅が縮小した。しかし、卸売業、小売業、サービス業ではマイナス幅が拡大した。

平成27年4～6月期の先行き見通し総合DIは▲28.5（前回▲34.4）となり、マイナス幅が縮小する見通し。

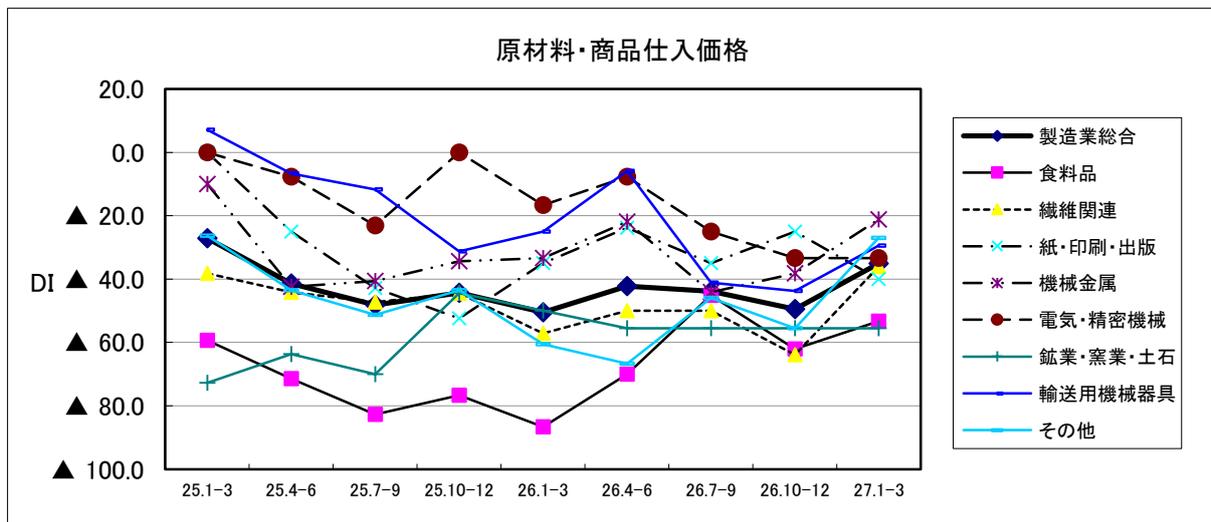
原材料・商品仕入価格	25.1-3	25.4-6	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9	26.10-12	27.1-3
総合	▲ 19.6	▲ 27.2	▲ 36.8	▲ 40.4	▲ 40.6	▲ 42.4	▲ 40.1	▲ 38.3	▲ 32.5
製造業	▲ 27.1	▲ 41.5	▲ 48.2	▲ 44.4	▲ 50.5	▲ 42.3	▲ 43.9	▲ 49.5	▲ 35.1
建設業	▲ 28.0	▲ 47.0	▲ 48.8	▲ 63.9	▲ 58.5	▲ 61.7	▲ 65.9	▲ 64.3	▲ 53.6
卸売業	▲ 13.2	▲ 11.7	▲ 22.4	▲ 38.7	▲ 39.5	▲ 41.6	▲ 30.8	▲ 28.6	▲ 30.3
小売業	▲ 2.9	▲ 11.1	▲ 24.0	▲ 32.3	▲ 28.4	▲ 30.3	▲ 33.3	▲ 18.6	▲ 20.6
サービス業	▲ 20.4	▲ 10.4	▲ 27.7	▲ 23.1	▲ 19.8	▲ 40.0	▲ 26.4	▲ 21.8	▲ 23.3



(2) 製造業の内訳

食料品、繊維関連、機械金属、輸送用機械器具、その他ではマイナス幅が縮小、電気・精密機械、鉱業・窯業・土石ではマイナスで横ばいであった。しかし、紙・印刷・出版ではマイナス幅が拡大した。

原材料・商品仕入価格	25.1-3	25.4-6	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9	26.10-12	27.1-3
製造業総合	▲ 27.1	▲ 41.5	▲ 48.2	▲ 44.4	▲ 50.5	▲ 42.3	▲ 43.9	▲ 49.5	▲ 35.1
食料品	▲ 59.4	▲ 71.4	▲ 82.8	▲ 76.7	▲ 86.7	▲ 70.0	▲ 45.2	▲ 62.1	▲ 53.3
繊維関連	▲ 38.2	▲ 44.1	▲ 47.2	▲ 44.4	▲ 57.1	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 63.9	▲ 36.1
紙・印刷・出版	0.0	▲ 25.0	▲ 42.9	▲ 52.4	▲ 35.0	▲ 23.8	▲ 35.0	▲ 25.0	▲ 40.0
機械金属	▲ 10.0	▲ 42.4	▲ 40.6	▲ 34.4	▲ 33.3	▲ 21.9	▲ 44.1	▲ 38.2	▲ 21.2
電気・精密機械	0.0	▲ 7.7	▲ 23.1	0.0	▲ 16.7	▲ 7.7	▲ 25.0	▲ 33.3	▲ 33.3
鉱業・窯業・土石	▲ 72.7	▲ 63.6	▲ 70.0	▲ 44.4	▲ 50.0	▲ 55.6	▲ 55.6	▲ 55.6	▲ 55.6
輸送用機械器具	7.1	▲ 6.7	▲ 11.8	▲ 31.3	▲ 25.0	▲ 5.9	▲ 41.2	▲ 43.8	▲ 29.4
その他	▲ 26.3	▲ 43.6	▲ 51.3	▲ 43.6	▲ 60.5	▲ 66.7	▲ 45.9	▲ 55.6	▲ 27.0



5. 製品・商品販売価格

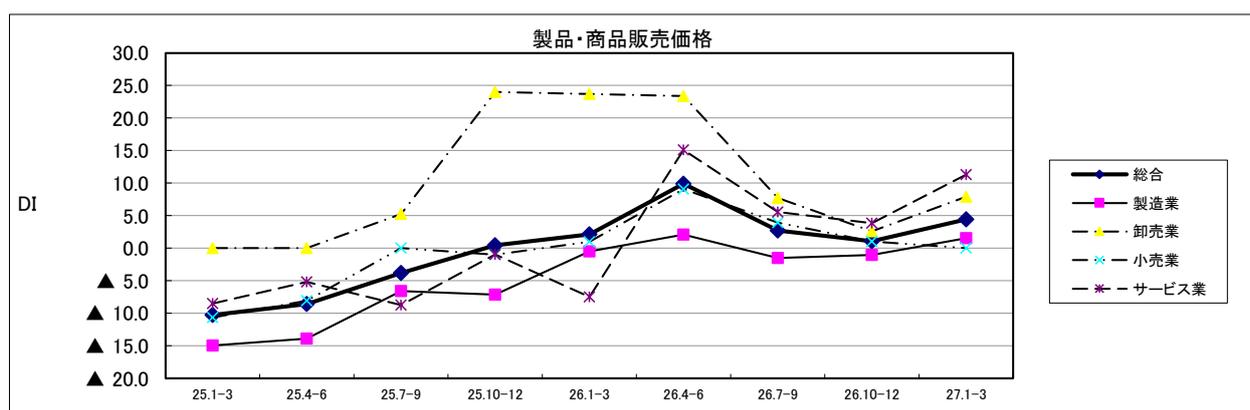
(1) 全体

総合DI（上昇＝下降）は4.4と10～12月期に比べ3.3ポイントプラス幅が拡大した。

業種別では、卸売業、サービス業でプラス幅が拡大、製造業でマイナスからプラスへ転換した。しかし、小売業でプラスからプラスマイナスゼロへ転換した。

平成27年4～6月期の先行き見通し総合DIは1.7（前回3.2）となり、プラス幅が縮小する見通し。

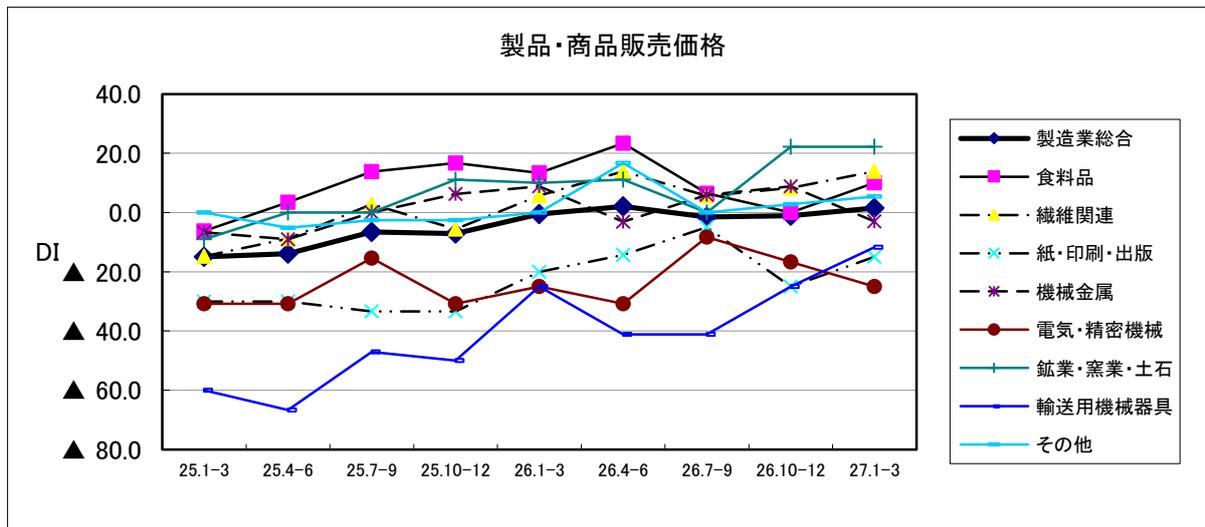
製品・商品販売価格	25.1-3	25.4-6	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9	26.10-12	27.1-3
総合	▲ 10.3	▲ 8.6	▲ 3.8	0.4	2.1	9.9	2.7	1.1	4.4
製造業	▲ 14.9	▲ 13.9	▲ 6.6	▲ 7.1	▲ 0.5	2.1	▲ 1.5	▲ 1.0	1.5
卸売業	0.0	0.0	5.3	24.0	23.7	23.4	7.7	2.6	7.9
小売業	▲ 10.7	▲ 8.1	0.0	▲ 1.0	1.0	9.1	3.9	1.0	0.0
サービス業	▲ 8.5	▲ 5.2	▲ 8.7	▲ 1.0	▲ 7.5	15.1	5.6	3.8	11.3



(2) 製造業の内訳

繊維関連、その他ではプラス幅が拡大、食料品ではプラスマイナスゼロからプラスへ転換、紙・印刷・出版、輸送用機械器具ではマイナス幅が縮小、鉱業・窯業・土石ではプラスで横ばいであった。しかし、機械金属ではプラスからマイナスへ転換、電気・精密機械ではマイナス幅が拡大した。

製品・商品販売価格	25.1-3	25.4-6	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9	26.10-12	27.1-3
製造業総合	▲ 14.9	▲ 13.9	▲ 6.6	▲ 7.1	▲ 0.5	2.1	▲ 1.5	▲ 1.0	1.5
食料品	▲ 6.3	3.4	13.8	16.7	13.3	23.3	6.5	0.0	10.0
繊維関連	▲ 14.7	▲ 8.8	2.8	▲ 5.6	5.7	13.9	5.6	8.3	13.9
紙・印刷・出版	▲ 30.0	▲ 30.0	▲ 33.3	▲ 33.3	▲ 20.0	▲ 14.3	▲ 5.0	▲ 25.0	▲ 15.0
機械金属	▲ 6.7	▲ 9.1	0.0	6.3	8.8	▲ 3.1	5.9	8.8	▲ 3.0
電気・精密機械	▲ 30.8	▲ 30.8	▲ 15.4	▲ 30.8	▲ 25.0	▲ 30.8	▲ 8.3	▲ 16.7	▲ 25.0
鉱業・窯業・土石	▲ 9.1	0.0	0.0	11.1	10.0	11.1	0.0	22.2	22.2
輸送用機械器具	▲ 60.0	▲ 66.7	▲ 47.1	▲ 50.0	▲ 25.0	▲ 41.2	▲ 41.2	▲ 25.0	▲ 11.8
その他	0.0	▲ 5.1	▲ 2.6	▲ 2.6	0.0	16.7	0.0	2.8	5.4



6. 製品在庫・商品在庫

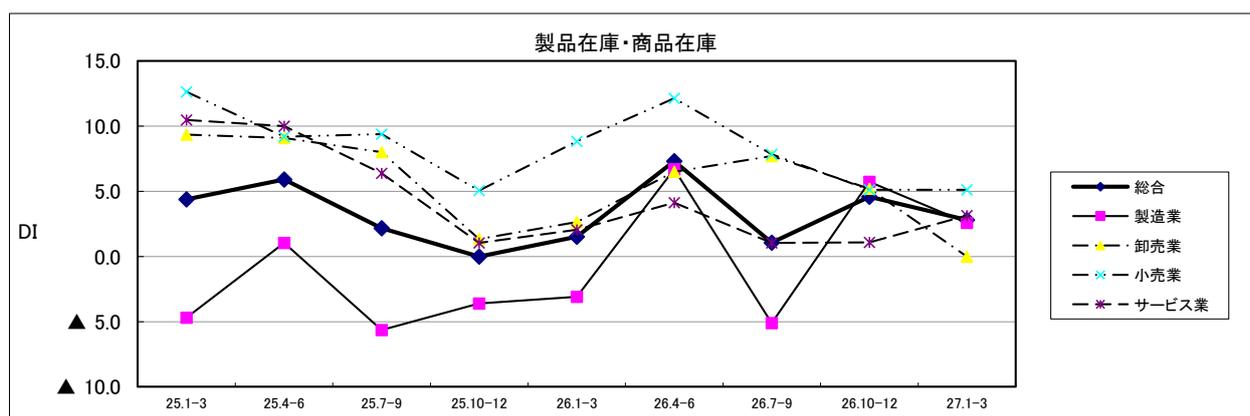
(1) 全体

総合DI（減少ー増加）は2.8と10～12月期に比べ1.8ポイントプラス幅が縮小した。

業種別では、サービス業でプラス幅が拡大、小売業ではプラスで横ばいであった。しかし、製造業でプラス幅が縮小、卸売業でプラスからプラスマイナスゼロへ転換した。

平成27年4～6月期の先行き見通し総合DIは5.5（前回4.0）となり、プラス幅が拡大する見通し。

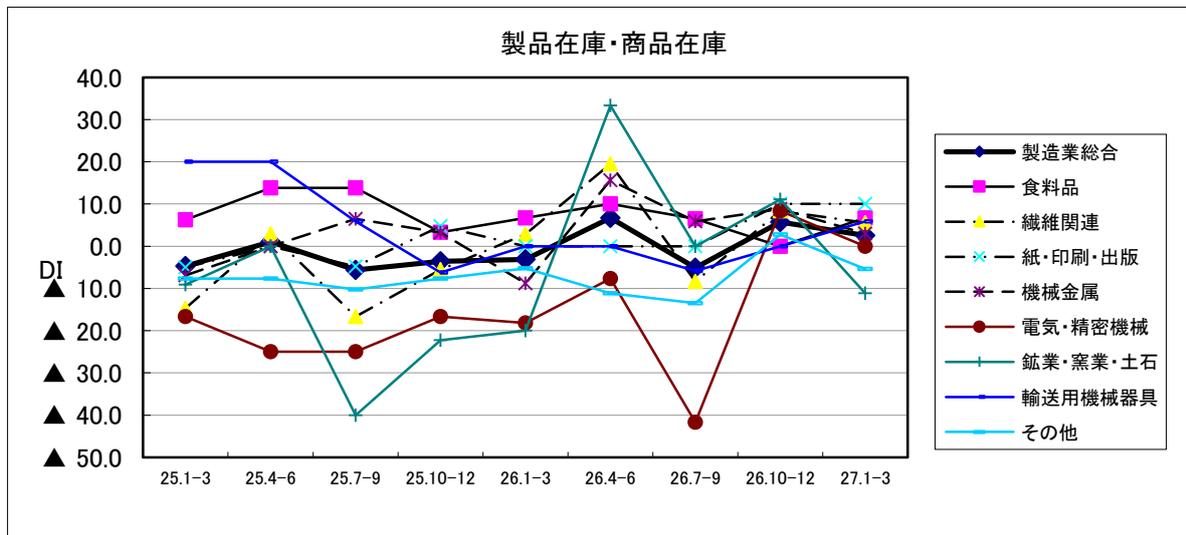
製品在庫・商品在庫	25.1-3	25.4-6	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9	26.10-12	27.1-3
総合	4.4	5.9	2.2	0.0	1.5	7.3	1.1	4.6	2.8
製造業	▲ 4.7	1.0	▲ 5.6	▲ 3.6	▲ 3.1	6.7	▲ 5.1	5.7	2.6
卸売業	9.3	9.1	8.0	1.3	2.6	6.5	7.7	5.2	0.0
小売業	12.6	9.2	9.4	5.1	8.8	12.1	7.8	5.1	5.1
サービス業	10.5	10.0	6.4	1.0	2.0	4.1	1.0	1.1	3.1



(2) 製造業の内訳

食料品、輸送用機械器具ではプラスマイナスゼロからプラスへ転換、紙・印刷・出版ではプラスで横ばいであった。しかし、繊維関連、機械金属ではプラス幅が縮小、電気・精密機械ではプラスからプラスマイナスゼロへ転換、鉱業・窯業・土石、その他ではプラスからマイナスへ転換した。

製品在庫・商品在庫	25.1-3	25.4-6	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9	26.10-12	27.1-3
製造業総合	▲ 4.7	1.0	▲ 5.6	▲ 3.6	▲ 3.1	6.7	▲ 5.1	5.7	2.6
食料品	6.3	13.8	13.8	3.3	6.7	10.0	6.5	0.0	6.7
繊維関連	▲ 14.7	2.9	▲ 16.7	▲ 5.6	2.9	19.4	▲ 8.3	8.3	5.6
紙・印刷・出版	▲ 5.0	0.0	▲ 4.8	4.8	0.0	0.0	0.0	10.0	10.0
機械金属	▲ 6.9	0.0	6.5	3.2	▲ 8.8	15.6	5.9	8.8	3.0
電気・精密機械	▲ 16.7	▲ 25.0	▲ 25.0	▲ 16.7	▲ 18.2	▲ 7.7	▲ 41.7	8.3	0.0
鉱業・窯業・土石	▲ 9.1	0.0	▲ 40.0	▲ 22.2	▲ 20.0	33.3	0.0	11.1	▲ 11.1
輸送用機械器具	20.0	20.0	5.9	▲ 6.3	0.0	0.0	▲ 5.9	0.0	5.9
その他	▲ 7.7	▲ 7.7	▲ 10.3	▲ 7.7	▲ 5.3	▲ 11.1	▲ 13.5	2.8	▲ 5.4



7. 資金繰り

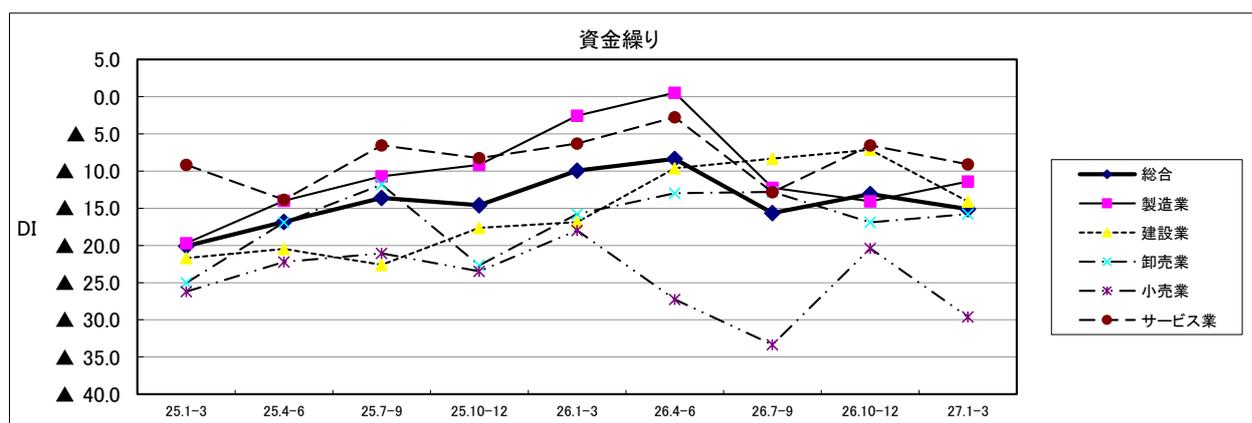
(1) 全体

総合DI（好転→悪化）は▲15.1と10～12月期に比べ2.0ポイントマイナス幅が拡大した。

業種別では、製造業、卸売業でマイナス幅が縮小した。しかし、建設業、小売業、サービス業でマイナス幅が拡大した。

平成27年4～6月期の先行き見通し総合DIは▲12.7（前回▲15.5）となり、マイナス幅が縮小する見通し。

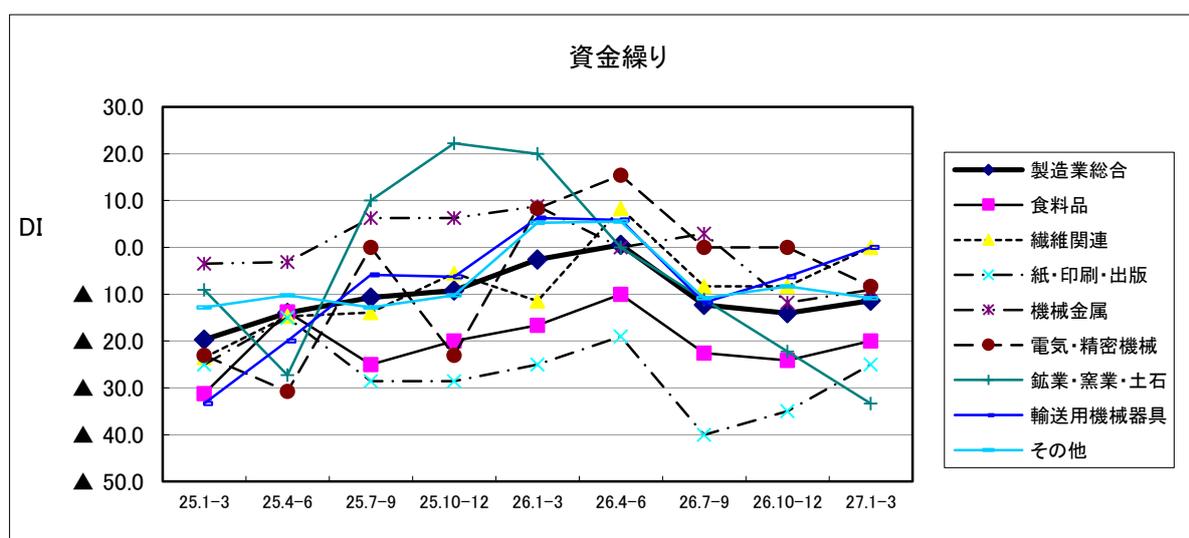
資金繰り	25.1-3	25.4-6	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9	26.10-12	27.1-3
総合	▲ 20.1	▲ 16.8	▲ 13.6	▲ 14.6	▲ 9.9	▲ 8.3	▲ 15.6	▲ 13.1	▲ 15.1
製造業	▲ 19.7	▲ 14.0	▲ 10.7	▲ 9.2	▲ 2.6	0.5	▲ 12.2	▲ 14.1	▲ 11.4
建設業	▲ 21.7	▲ 20.5	▲ 22.6	▲ 17.6	▲ 16.9	▲ 9.6	▲ 8.3	▲ 7.1	▲ 14.1
卸売業	▲ 25.0	▲ 16.9	▲ 11.8	▲ 22.7	▲ 15.8	▲ 13.0	▲ 12.8	▲ 16.9	▲ 15.8
小売業	▲ 26.2	▲ 22.2	▲ 21.1	▲ 23.5	▲ 18.0	▲ 27.3	▲ 33.3	▲ 20.4	▲ 29.6
サービス業	▲ 9.2	▲ 13.9	▲ 6.5	▲ 8.3	▲ 6.3	▲ 2.8	▲ 12.8	▲ 6.5	▲ 9.1



(2) 製造業の内訳

繊維関連、輸送用機械器具でマイナスからプラスマイナスゼロへ転換、食料品、紙・印刷・出版、機械金属ではマイナス幅が縮小した。しかし、電気・精密機械ではプラスマイナスゼロからマイナスへ転換、鉱業・窯業・土石、その他ではマイナス幅が拡大した。

資金繰り	25.1-3	25.4-6	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9	26.10-12	27.1-3
製造業総合	▲ 19.7	▲ 14.0	▲ 10.7	▲ 9.2	▲ 2.6	0.5	▲ 12.2	▲ 14.1	▲ 11.4
食料品	▲ 31.3	▲ 13.8	▲ 25.0	▲ 20.0	▲ 16.7	▲ 10.0	▲ 22.6	▲ 24.1	▲ 20.0
繊維関連	▲ 23.5	▲ 14.7	▲ 13.9	▲ 5.6	▲ 11.4	8.3	▲ 8.3	▲ 8.3	0.0
紙・印刷・出版	▲ 25.0	▲ 15.0	▲ 28.6	▲ 28.6	▲ 25.0	▲ 19.0	▲ 40.0	▲ 35.0	▲ 25.0
機械金属	▲ 3.4	▲ 3.1	6.3	6.3	8.8	0.0	2.9	▲ 11.8	▲ 9.1
電気・精密機械	▲ 23.1	▲ 30.8	0.0	▲ 23.1	8.3	15.4	0.0	0.0	▲ 8.3
鉱業・窯業・土石	▲ 9.1	▲ 27.3	10.0	22.2	20.0	0.0	▲ 11.1	▲ 22.2	▲ 33.3
輸送用機械器具	▲ 33.3	▲ 20.0	▲ 5.9	▲ 6.3	6.3	5.9	▲ 11.8	▲ 6.3	0.0
その他	▲ 12.8	▲ 10.3	▲ 12.8	▲ 10.3	5.3	5.6	▲ 10.8	▲ 8.3	▲ 10.8



8. 採算（収益）

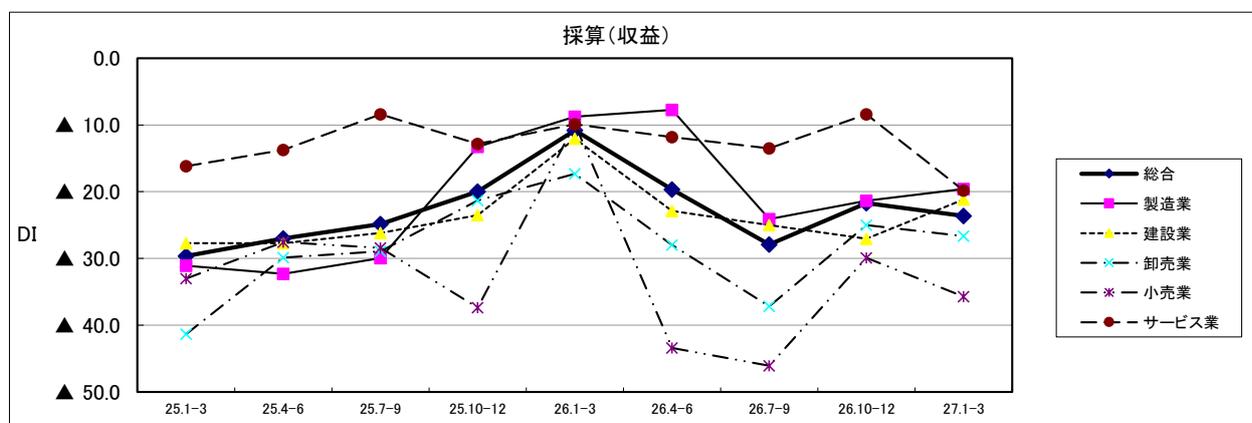
(1) 全体

総合D I（好転－悪化）は▲23.6と10～12月期に比べ1.9ポイントマイナス幅が拡大した。

業種別では、製造業、建設業でマイナス幅が縮小した。しかし、卸売業、小売業、サービス業でマイナス幅が拡大した。

平成27年4～6月期の先行き見通し総合D Iは▲18.3（前回▲22.6）となり、マイナス幅が縮小する見通し。

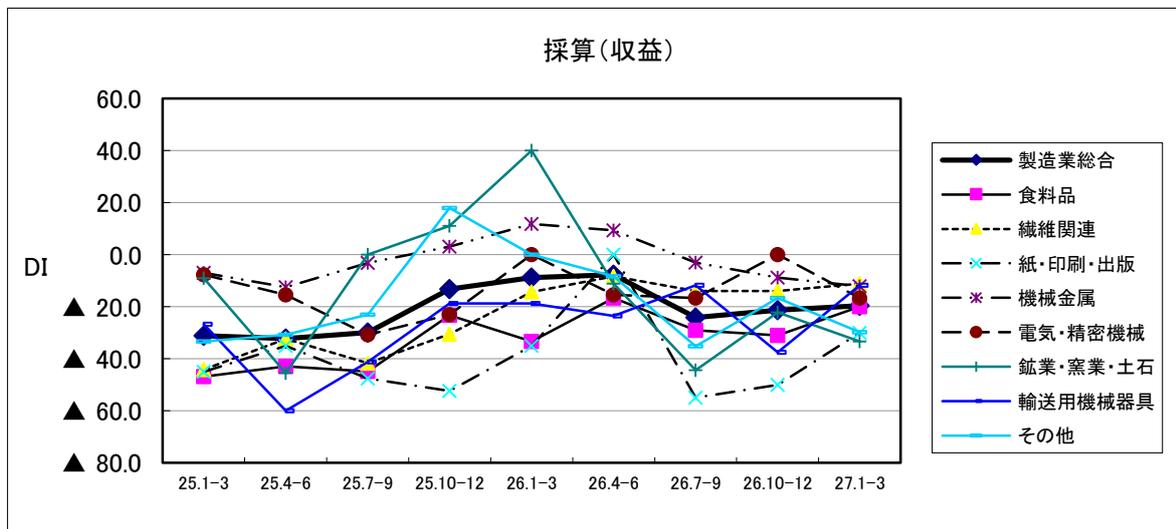
採算(収益)	25.1-3	25.4-6	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9	26.10-12	27.1-3
総合	▲ 29.7	▲ 27.0	▲ 24.9	▲ 20.0	▲ 10.8	▲ 19.7	▲ 27.9	▲ 21.7	▲ 23.6
製造業	▲ 31.1	▲ 32.3	▲ 29.9	▲ 13.3	▲ 8.8	▲ 7.7	▲ 24.1	▲ 21.4	▲ 19.6
建設業	▲ 27.7	▲ 27.7	▲ 26.2	▲ 23.5	▲ 12.0	▲ 22.9	▲ 25.0	▲ 27.1	▲ 21.2
卸売業	▲ 41.3	▲ 29.9	▲ 28.9	▲ 21.3	▲ 17.3	▲ 28.0	▲ 37.2	▲ 25.0	▲ 26.7
小売業	▲ 33.0	▲ 27.6	▲ 28.4	▲ 37.4	▲ 9.9	▲ 43.4	▲ 46.1	▲ 29.9	▲ 35.7
サービス業	▲ 16.2	▲ 13.7	▲ 8.4	▲ 12.8	▲ 9.9	▲ 11.8	▲ 13.5	▲ 8.4	▲ 19.8



(2) 製造業の内訳

食料品、繊維関連、紙・印刷・出版、輸送用機械器具ではマイナス幅が縮小した。しかし、電気・精密機械ではプラスマイナスゼロからマイナスへ転換、機械金属、鉱業・窯業・土石、その他ではマイナス幅が拡大した。

採算(収益)	25.1-3	25.4-6	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9	26.10-12	27.1-3
製造業総合	▲ 31.1	▲ 32.3	▲ 29.9	▲ 13.3	▲ 8.8	▲ 7.7	▲ 24.1	▲ 21.4	▲ 19.6
食料品	▲ 46.9	▲ 42.9	▲ 44.8	▲ 23.3	▲ 33.3	▲ 16.7	▲ 29.0	▲ 31.0	▲ 20.0
繊維関連	▲ 44.1	▲ 32.4	▲ 41.7	▲ 30.6	▲ 14.3	▲ 8.3	▲ 13.9	▲ 13.9	▲ 11.1
紙・印刷・出版	▲ 45.0	▲ 35.0	▲ 47.6	▲ 52.4	▲ 35.0	0.0	▲ 55.0	▲ 50.0	▲ 30.0
機械金属	▲ 6.9	▲ 12.5	▲ 3.1	3.1	11.8	9.4	▲ 3.0	▲ 8.8	▲ 12.1
電気・精密機械	▲ 7.7	▲ 15.4	▲ 30.8	▲ 23.1	0.0	▲ 15.4	▲ 16.7	0.0	▲ 16.7
鉱業・窯業・土石	▲ 9.1	▲ 45.5	0.0	11.1	40.0	▲ 11.1	▲ 44.4	▲ 22.2	▲ 33.3
輸送用機械器具	▲ 26.7	▲ 60.0	▲ 41.2	▲ 18.8	▲ 18.8	▲ 23.5	▲ 11.8	▲ 37.5	▲ 11.8
その他	▲ 33.3	▲ 30.8	▲ 23.1	17.9	0.0	▲ 8.3	▲ 35.1	▲ 16.7	▲ 29.7



9. 従業員数（常用）

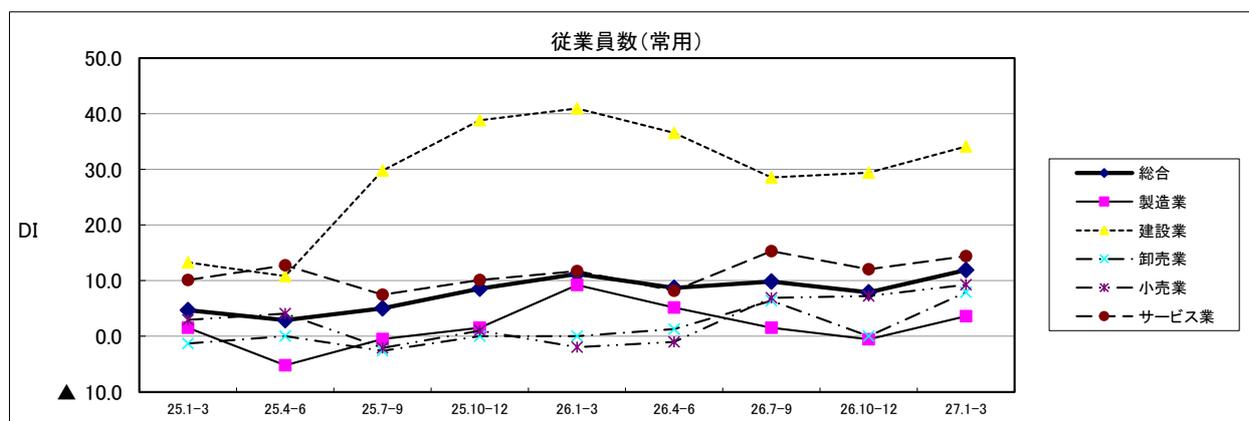
(1) 全体

総合DI（不足－過剰）は11.9と10～12月期に比べ4.0ポイントプラス幅が拡大した。

業種別では、建設業、小売業、サービス業でプラス幅が拡大、卸売業でプラスマイナスゼロからプラスへ転換、製造業でマイナスからプラスへ転換した。

平成27年4～6月期の先行き見通し総合DIは8.1（前回9.4）となり、プラス幅が縮小する見通し。

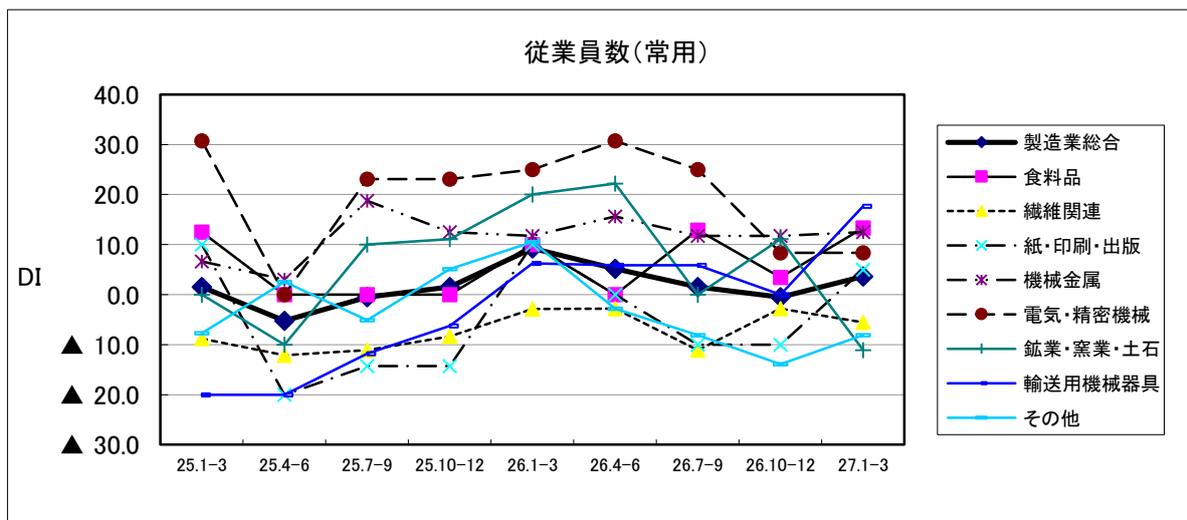
従業員数(常用)	25.1-3	25.4-6	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9	26.10-12	27.1-3
総合	4.7	2.9	5.0	8.5	11.2	8.7	9.8	7.9	11.9
製造業	1.6	▲ 5.2	▲ 0.5	1.5	9.2	5.2	1.5	▲ 0.5	3.6
建設業	13.3	10.8	29.8	38.8	41.0	36.6	28.6	29.4	34.1
卸売業	▲ 1.3	0.0	▲ 2.6	0.0	0.0	1.3	6.4	0.0	7.9
小売業	2.9	4.1	▲ 2.1	1.0	▲ 2.0	▲ 1.0	6.9	7.2	9.3
サービス業	10.1	12.7	7.5	10.1	11.7	8.2	15.3	12.0	14.4



(2) 製造業の内訳

食料品、機械金属ではプラス幅が拡大、輸送用機械器具ではプラスマイナスゼロからプラスへ転換、紙・印刷・出版ではマイナスからプラスへ転換、電気・精密機械ではプラスで横ばいであった。しかし、鉱業・窯業・土石ではプラスからマイナスへ転換、その他ではマイナス幅が拡大した。

従業員数(常用)	25.1-3	25.4-6	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9	26.10-12	27.1-3
製造業総合	1.6	▲ 5.2	▲ 0.5	1.5	9.2	5.2	1.5	▲ 0.5	3.6
食料品	12.5	0.0	0.0	0.0	10.0	0.0	12.9	3.4	13.3
繊維関連	▲ 8.8	▲ 12.1	▲ 11.1	▲ 8.3	▲ 2.9	▲ 2.8	▲ 11.1	▲ 2.8	▲ 5.6
紙・印刷・出版	10.0	▲ 20.0	▲ 14.3	▲ 14.3	10.0	0.0	▲ 10.0	▲ 10.0	5.0
機械金属	6.7	3.0	18.8	12.5	11.8	15.6	11.8	11.8	12.5
電気・精密機械	30.8	0.0	23.1	23.1	25.0	30.8	25.0	8.3	8.3
鉱業・窯業・土石	0.0	▲ 10.0	10.0	11.1	20.0	22.2	0.0	11.1	▲ 11.1
輸送用機械器具	▲ 20.0	▲ 20.0	▲ 11.8	▲ 6.3	6.3	5.9	5.9	0.0	17.6
その他	▲ 7.7	2.6	▲ 5.1	5.1	10.5	▲ 2.8	▲ 8.1	▲ 13.9	▲ 8.1



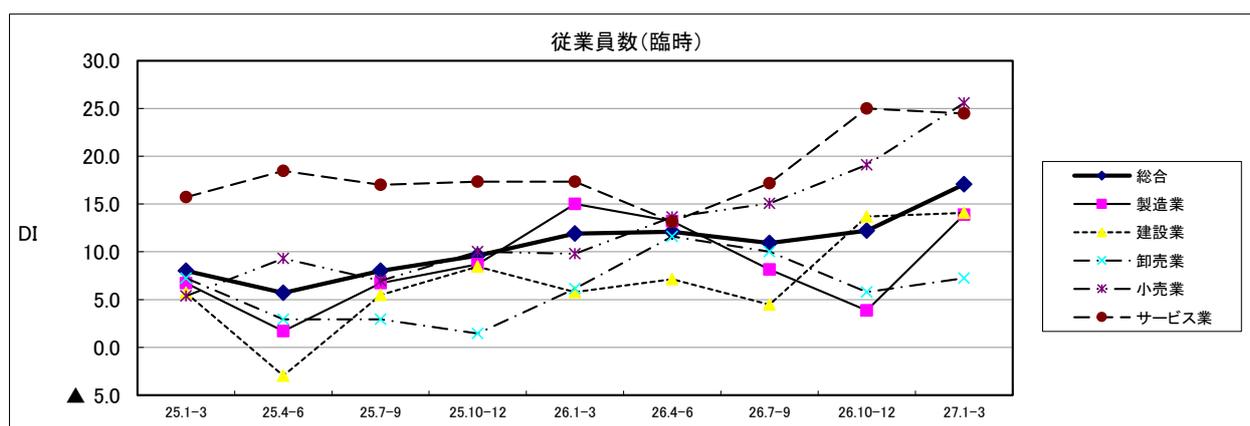
10. 従業員数（臨時）

(1) 全体

総合DI（不足－過剰）は17.1と10～12月期に比べ4.9ポイントプラス幅が拡大した。業種別では、製造業、建設業、小売業、卸売業ではプラス幅が拡大した。しかし、サービス業ではプラス幅が縮小した。

平成27年4～6月期の先行き見通し総合DIは12.6（前回11.5）となり、プラス幅が拡大する見通し。

従業員数(臨時)	25.1-3	25.4-6	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9	26.10-12	27.1-3
総合	8.0	5.7	8.0	9.6	11.9	12.1	10.9	12.2	17.1
製造業	6.7	1.7	6.7	8.7	15.0	13.2	8.2	3.9	13.9
建設業	5.7	▲ 3.0	5.5	8.5	5.8	7.1	4.5	13.7	14.1
卸売業	7.2	2.9	2.9	1.4	6.2	11.6	10.0	5.8	7.2
小売業	5.4	9.3	7.0	10.0	9.8	13.6	15.1	19.1	25.6
サービス業	15.7	18.5	17.0	17.3	17.3	13.1	17.2	25.0	24.5



(2) 製造業の内訳

機械金属、輸送用機械器具、その他ではプラス幅が拡大、食料品ではプラスマイナスゼロからプラスへ転換、紙・印刷・出版ではマイナスからプラスへ転換、電気・精密機械、鉱業・窯業・土石ではプラスマイナスゼロで横ばいであった。しかし、繊維関連ではプラス幅が縮小した。

従業員数(臨時)	25.1-3	25.4-6	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9	26.10-12	27.1-3
製造業総合	6.7	1.7	6.7	8.7	15.0	13.2	8.2	3.9	13.9
食料品	6.5	3.6	0.0	10.0	16.7	27.6	19.4	0.0	23.3
繊維関連	9.4	12.9	3.0	17.6	21.9	14.7	11.8	12.1	6.1
紙・印刷・出版	12.5	▲ 17.6	▲ 5.6	▲ 11.1	▲ 5.9	▲ 11.1	▲ 17.6	▲ 17.6	11.8
機械金属	7.1	3.3	19.2	17.9	17.9	13.8	9.7	9.4	23.3
電気・精密機械	25.0	18.2	30.8	25.0	33.3	46.2	25.0	0.0	0.0
鉱業・窯業・土石	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
輸送用機械器具	▲ 6.7	▲ 13.3	▲ 6.3	0.0	26.7	6.3	26.7	6.7	18.8
その他	2.8	0.0	11.1	2.6	8.3	5.9	▲ 5.7	5.9	11.4

